

きいてなへす みてなへす

市立福知山市民病院

所在地
620-8505
京都府福知山市厚中町231番地
TEL:0773-22-2101 FAX:0773-22-6181
ホームページ
<https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>

～一度私たちの病院に来てみませんか？～

第55号 発行日:令和6年9月30日

看護部インターンシップ

8月8日(木)インターンシップが開催されました。さまざまな学校から20名もの沢山の学生さんが参加されました。スライドを用いて当院や看護部の説明を受けたり、病棟なども見学されました。皆さん積極的に参加され、先輩職員との交流でも終始真剣に話しを聞かれてました。最後には、「ここで働きたいと思った」など嬉しい感想もいただきました。



「初めてこの病院を見学したのですが、院内の明るさや勤務について深く教えてくださったので、すごく印象が良く、この病院で就職したいという気持ちが強くなりました。」

「もっと緊張感でピリピリしているものだと思っていたのですが、病棟の方も声をかけてくださり、いい雰囲気でお仕事されているのだと感じました。」

「病棟での看護師さんの雰囲気や仕事の内容、他職種の連携について知る事ができました。また、新人教育について1人に対して1人の先輩看護師の方が教えてくださることや、試験を受けて技術に自信を持って看護を出来る事がとても魅力的だと感じました」



学生の皆さん、一緒に働けることを楽しみにお待ちしております！

新人さんにアンケートをとってみました！

新人さんの声



就職先を市立福知山市民病院に決めた理由は？

- ・実習の際にスタッフの皆さんの雰囲気が良かった事や、教育体制が整っていること。
- ・福知山市は住みやすく、都会に行きやすい地域であるから。
- ・標準的年間スケジュールパスがあり、経的年別に研修や学習など、しっかりと学べる体制があることに惹かれた為。
- ・以前、救急科に家族がお世話になった際に、とても良い対応してもらえた事があり、自分も市立福知山市民病院で働きたいと思った。
- ・地域の基幹病院であり、地域周産期母子医療センターであることから、地域の方を高い医療水準で支援しているという点や、他の病院よりも助産に関してスキルアップできるという点に魅力を感じたから。(助産師)
- ・インターンシップや病院見学などに参加した時、スタッフの皆さんがコミュニケーションを取り、一人一人が向上心を持って、いきいきと働かれている姿を見て、自分もこのような環境で看護師として働きたいと思ったため。
- ・地元に戻って貢献したかったから。
- ・教育体制が整っていて、しっかり自分の技術や知識を磨く事ができると思ったため。
- ・地域の病院で“最後の砦”という存在に魅力を感じたから。

福利厚生について

厚生事業として毎年さまざまな互助会旅行ツアーが企画されていますので、職員になると参加する事ができます。ディズニーランドやUSJは人気の行き先で毎年恒例となっていますが、その他富士登山、グルメな日帰りツアー、今年は沖縄や長崎旅行もあり、とても豪華な内容です。職場の仲間や同期と参加される方もいますよ。当院では仕事面だけではなく、こんな楽しいサポートもあるんです！



院内保育所について

当院では、勤務する看護師・医師のみを対象に、お子様を預けられる「院内保育所」が病院敷地内にあります。24時間対応で保育士がおりますので、安心して勤務することができます。(対象は0歳～4歳児)入職して子供ができて、安心して働いてもらえるように、病院ではこんなサポートもしているんです！



実際に働いてみた感想は？

- ・PNSからブロック方式に変わったが、一年目は先輩が付いてくれて不安に思ったことなどを、すぐに相談ができることや、患者さんの対応がPNSよりすばやく行えたり、コミュニケーションを取る時間があり、思いに寄り添った看護の提供ができる。
- ・新人のペースに合わせてすこずつ受け持ち人数・夜勤日数を増やして下さったり、先輩にすぐに相談しやすいように、その日一緒に付いてくださる先輩がいたり、1人立ちしてもペアの先輩がいるため、無理なく業務ができる。
- ・教育体制が整っていて、わからない事は誰に聞いてもわかりやすく教えてくれ、新人にあたたかい目でみてくれる。
- ・多重課題に直面することがあり、大変な時もありますが、優先順位を決めて一つずつ解決していくというような、やりがいも感じています。
- ・先輩方や患者さんから看護技術(皮下注射や採血)が上手くなったねと言われると嬉しくてもっと頑張ろうと感じています。

働き始めて意外に感じた事は？

- ・自分の所属している病棟看護師の皆さんはほとんど定時で帰ること。忙しい人や困っている人がいたら、助け合ったり、声をかけ合ったりして皆で協力し合っているからこそ定時で帰れているのだと感じる。
- ・思った以上に様々な年齢層の方の看護ができる事や、二交代制が自分には合っていること。
- ・患者さんの退院後の生活に向けた退院支援がとても密であること。
- ・先輩方が相談しやすい雰囲気を出してくれたり、提出物など気にかけてくれるところ。